HITACHI
Inspire the Next

News Release

2015 年 6 月 8 日
株式会社日立製作所
株式会社日立産業制御ソリューションズ

大規模システム対応機能を拡充した映像監視ソリューションを販売開始

システム規模に合わせた最適なソリューション提供を実現

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭／以下、日立)と株式会社日立産業制御ソリューションズ(取締役社長:髙山 光雄／以下、日立産業制御)は、セキュリティニーズがさまざまな産業において高まっていることに対応するため、高性能な画像蓄積・配信機能を拡充し、大規模システムに低コストで対応する映像監視ソリューションを 2015 年 8 月から販売開始します。

具体的には、日立の映像統合管理ソフトウェア「VisionNet Manager」への映像配信機能や日立製および他社製ネットワークカメラからの映像蓄積機能などを日立産業制御の映像蓄積配信サーバ「StreamGear」に追加することで、双方がシームレスに連携できるシステムを開発しました。

これにより、監視カメラ最大 32,000 台、記録装置最大 2,000 台のシステム統合管理が可能な「VisionNet Manager」と、高品質・高性能な画像蓄積・配信性能を有する「StreamGear」の両方の特長を兼ね備えた、大規模システムに最適な映像監視ソリューションを提供できます。また、屋外環境に強い他社製ネットワークカメラの接続機能も追加したことにより、さまざまな設置シーンに合わせたネットワークカメラを選択することが可能です。

日立と日立産業制御は、工場や金融、流通店舗のほか、空港などの公共施設やデータセンターなどに向けて、大規模から小規模までお客さまの要望に応じて、ネットワークカメラ・記録装置・「VisionNet Manager」を最適に組み合わせた映像監視ソリューションを、日本および、アジアを中心とした海外に拡販していきます。

企業や公共施設などにおいては、防犯・防災への対応、テロ対策、内部統制など、安心・安全な社会の構築をめざし、映像監視システムの導入が進められています。国内では、食の安全確保を目的としたセキュリティ(フードディフェンス)強化のほか、空港や駅、交通機関などの公共施設を中心に、ますます映像監視システムの需要が拡大していくと予想されます。また、海外では、主にテロや犯罪、内部統制強化などへの対策として市場は堅調に伸張しており、特にアジア圏において需要が拡大しています。

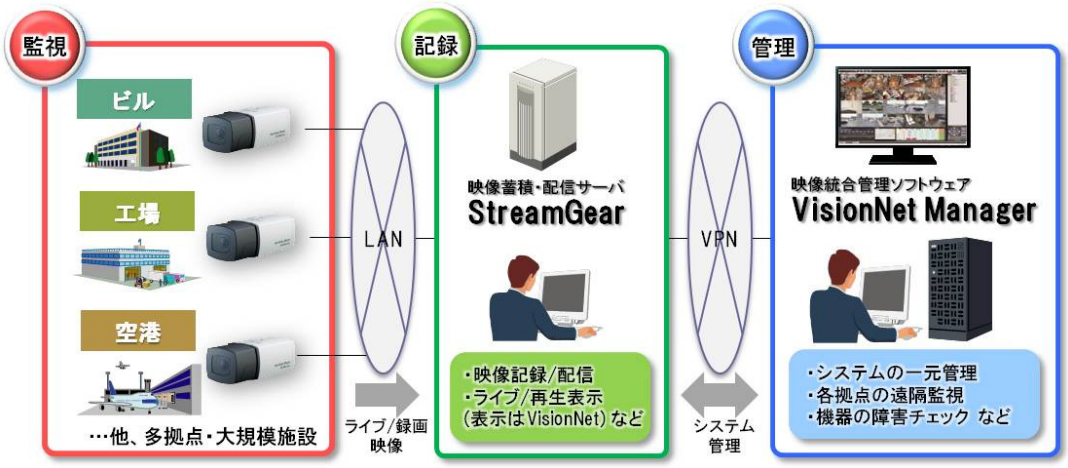
このような背景から、映像監視システムにおいては、ネットワークカメラの台数を増加してセキュリティを強化したり、ネットワークを介して複数拠点のカメラ映像を本社やデータセンターで一元管理したりするなど、システム自体も大規模化、多様化しています。

そこで今回、日立は、映像統合管理ソフトウェア「VisionNet Manager」に道路やダム・河川、海岸・港湾などに納入実績のある映像蓄積配信サーバ「StreamGear」を連携させることで、大規模システムへの対応を可能にしました。

「StreamGear」は、1台のサーバで大量の映像データを録画・蓄積できるため、従来の専用監視レコーダーを複数台使用する場合と比べて、低コストで大規模な映像監視システムを構築することが可能です。

これにより、小～中規模の映像監視システムの記録装置にはレコーダーや NAS（Network Attached Storage）を、大型ビルや工場、駅・空港などの中～大規模の映像監視システムの記録装置には、「StreamGear」を適用することができます。また、他社製のネットワークカメラとの接続も可能にしたことで、映像監視システムの規模やネットワークカメラの設置シーンによって、カメラや記録装置の最適な組み合わせを選択できるようになります。

日立と日立産業制御は、企業や公共施設において高まるセキュリティ向上のニーズに対応していきます。また、将来的には、入退室管理や機械警備センサーなどの他設備システムとの連携や、録画された映像の解析により異変の早期発見を可能とするなど、安心・安全な社会の構築にさらに貢献していきます。



映像統合管理ソフトウェア「VisionNet Manager」＋映像蓄積配信サーバ「StreamGear」システム構成図

■「VisionNet Manager」に関する仕様

名称	機能仕様	価格	販売開始時期
映像統合管理ソフトウェア 「VisionNet Manager」	【新機能】 (1)映像蓄積配信サーバ 「StreamGear」との連携 (2)他社製ネットワークカメラの接続対応*1 (3)NAS(Network Attached Storage)へ記録 映像の再生表示 【既存機能】 (4)カメラ最大 32,000 台、記録装置最大 2,000 台の管理 (5)アラーム管理機能 (6)地図連動機能 (7)自動巡回表示機能 (8)ユーザー管理機能 (9)マルチパネル機能	オープン価格	2015 年 8 月

■「StreamGear」に関する仕様

名称	機能仕様	価格	販売開始時期
映像蓄積配信サーバ 「StreamGear」*2	(1)対応カメラ 日立製作所製ネットワークカメラ 他社製ネットワークカメラ*1 (2)カメラ接続台数 最大 64 台（カメラ 1 台あたり 2Mbps） (3)記録映像フォーマット H.264 (4)記録性能 64ch@2Mbps (5)記録種類 一般記録/タイマー記録/アラーム記録	オープン価格	2015 年 8 月以降

*1 対応済の機種および設定には制限があります。

*2 現在開発中の為、仕様及び機能は変更となる場合があります。

■2015 国際食品工業展 FOOMA JAPAN での紹介について

日立は、2015 年 6 月 9 日(火)～12 日(金)に東京ビッグサイトで開催される 2015 国際食品工業展 FOOMA JAPAN において、今回発表した映像監視システムを紹介します。
https://www.foomajapan.jp/2015/

■日立の映像監視システムに関する Web サイト

http://www.hitachi.co.jp/bouhan/

■「StreamGear」に関する Web サイト

http://www.hitachi-ics.co.jp/product/virtown/hec21/vs_01.html

■商標注記

・VisionNet、Stream Gear は株式会社 日立産業制御ソリューションズの登録商標です。
・Microsoft®、Windows®、Internet Explorer®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
・Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。

■照会先

株式会社日立製作所 インフラシステム社 産業ソリューション事業部
産業ユーティリティソリューション本部 セキュリティソリューション部 [担当：山下、海老原]
〒170-8466 東京都豊島区東池袋 4 丁目 5 番 2 号
電話：03-5928-8244(直通)

株式会社日立産業制御ソリューションズ
営業本部 第二営業部[担当：黒澤]
〒110-0006 東京都台東区秋葉原 6 番 1 号(秋葉原大栄ビル)
電話：03-3251-7244(代表)